





2016.11.23 (Wed)



# 25th anniversary party

ヨリタ歯科クリニック 25周年記念パーティー





#### 25 周年記念パーティー

2016年6月8日、ヨリタ歯科クリニックは 開設25周年を、迎えました。

ここまで、来れたのも ひとえに、私を支えてくれたメンバーのお陰。

ということで、今いるメンバーはもちろん 今まで私を支えて頂いた、旧メンバーの皆様にもお声がけし 25周年記念パーティーを、11月23日(祝)開催しました。

パーティの趣旨は、以下の通り。

○●○ 25周年記念パーティー趣旨 ○●○

パーティーの開催理由

25年間、支えて頂いた多くの人特に、スタッフに感謝する会にする。

#### パーティーで伝えたいこと

- 私とずっと一緒に、歩んで頂いているメンバーには 私を支え、そして成長させてくれた事に感謝する。
- ・退職したメンバーには、いろんな理由があるにせよ ここでずっと働きたいと思える、職場作りができなかった事に謝罪する。

そして、不甲斐ない自分を反省することで もっといい職場作りに、取り組もうという 強い意欲を持たせてくれたことに、感謝です。

・最近出会った人達には、私たちの理念や思いに共感し 私たちの職場を選んで頂いたことへの、心からのお礼を述べる。 そして、今後思いやりと感謝の言葉があふれる 人に優しい医院づくりを一緒に、取り組んでいく。 パーティーを通じて、どうなりたいのか







#### (院長)

ヨリタ歯科クリニック設立25周年を、振り返り 自分が歩んできた道を糧に、次のステージに歩みだす勇気を持つこと。

#### 【スタッフ】

ー人一人のスタッフに物心両面の幸せを、提供する。 スタッフ同士、思いやりと感謝の気持ちをもって協力し合い 目指す理想の歯科医院づくりに、邁進する。

#### 【来賓者】

今まで支援して頂いたことに、心より感謝する。 出会って良かったと、言って頂けたら嬉しいです。 今後も共に成長して、繁栄する。

#### タイムスケジュール

- 1. オープニング
- 2. 開会の挨拶
- 3. オープニングの宴
- 4. 代表者スピーチ 「25 周年を迎えて」
- 5. ヨリタ歯科クリニック 各職種 スピーチ 「過去~現在~未来へ」
- 6. パートナー医院 スピーチ「医院沿革」
- 7. 卒業生代表スピーチ
- 8. プレゼントsong「ディズニーメドレー」
- 9. 乾杯の挨拶
- 10. お食事スタート 歓談・余興
- 11. 閉会の挨拶

天満橋にある、ル・クロ マリアージュ。

参加者は、約80名。 日時は、11月23日(祝) 11時スタート。













頂いたバルーンやお花、25周年記念ポスターなどではなやかな、感じ。













まずは、私の開催への思いを込めたオープニングムービー。 その後、ヨリタ歯科クリニック初の勤務医である永井先生の、開会の挨拶。





ヨリタダンスチームによる、オープニングの宴。 人を楽しませる天才5人の、楽しいダンス。











過去25年のつらい、いや有難い体験を通じ 学んだこと、気づいたことをお話しさせて頂きました。



さらに、ヨリタメンバーによる各職種ごとの3分間スピーチ。 タイトルは、「過去~現在~未来」





各役職ごとに趣向を凝らし、ヨリタらしい素晴らしい内容でした。

その後、パートナー医院のスピーチ。タイトルは、「医院沿革」





ここでは、パートナー医院の10年の歴史を振り返りました。

卒業ドクターを代表して、初のパートナー医院開設者であり 現むとう歯科医院院長である、武藤先生にお話して頂きました。





先生の決してあきらめない、強い信念と、ゆるぎない自信に 心が、震える思いでした。





#### その後、卒業スタッフを代表して 今は歌手として活躍している、珠莉かのんさんの登場。





曲は、私の大好きなディズニーのメドレー。 感動的な、ステージでした。

いよいよ、パーティーのはじまりです。 乾杯は、学生時代のアルバイトから今まで継続して 勤務している、大北さん。



これまた、感動的なスピーチを頂きました。 彼女との出会いがあり、私も大きく変わることが出来 共に、成長することができました。

お食事スタート。 メインの魚と肉料理に関しては、参加者に事前にチョイス。

豪華景品付きゲームも、行いました。

























卒業メンバーは、以下の通り(敬称省略)。

吉田 真一郎 吹田 猛 飯倉 幹夫 大西 啓介 永山 晃之 上杉 春紗 武藤 拓也 吉田 賢慈 志賀 岳 小寺 幹子 山口 真史 冨安 祐介 尾崎 はる香 永山 智尋 山下 由依子 藤田 紗希 久保 友紀子 細川 佳世 深江 純子 中村 友香 山口 佳奈

1人1人、ご挨拶をして頂きたくさんのツーショットも、お取りしました。



















### 会場の壁には、卒業メンバーの顔写真入りヨリタ歯科ヒストリーも、掲示しました。



どんどん進化しているのが、良くわかります。 当日は永井先生、岩橋さんのお誕生日。

ケーキを、用意しました。 もちろん25周年記念ケーキも、作って頂きました。





3人で並んで、仲良くお祝いしました。



閉会の挨拶は、パートナー医院である、ライブラ会代表の、大林茂樹先生。







彼の胸ポケットから出て来たものは、妻からの手紙。 まさかの展開に、さすがの私もビックリ。 涙が、こみあげてきました。

妻からの手紙をもらったのは、記憶にないぐらい遠い昔のこと。 このタイミングで頂けるとは、心にも思っていませんでした。 その他、多くの方から、プレゼントやお手紙を頂きました。

特に、ヒルズメンバーからは、寄せ書きの他 ヨリタメンバー全員への25周年記念バッジまで、頂きました。

バッジは、今も診療中メンバーの胸に輝いています。





また、私たちから参加者全員へ、25周年記念ハンカチとクッキーを、お渡ししました。





まるで、夢のような1日を過ごすことが出来ました。

参加者の、感想の一部です。 ご興味のあるあなたは、お読み下さいね。







今回のパーティーの趣旨は、25年間共に働いたスタッフに 感謝する会ということで、参加者は現ヨリタ歯科のスタッフと ヨリタ歯科に、3年以上勤務されたメンバーでした。

> その為、パーティー会場は皆知っている顔で とてもアットホームな、雰囲気でした。

院長のスピーチは、院長がどの様な思いで 今まで働かれてきたのかを、感じることが出来ました。

今日、こんなにものメンバーが集まることが 出来たのだと、思いました。

各役職ごとのスピーチは、皆とても思考を凝らしていて 聞いていてとても面白く、他の人が今後どの様にありたいかを 聞くことが出来て、とても良かったです。





そしていよいよ、歓談のスタートです。 歓談中は、特に仕事が無かったので できるだけOBの方々とお話しする事を、心がけました。

改めてヨリタ歯科の素晴らしさを感じることが、出来ました。

特に山口先生とは、とてもたくさんの時間一緒に居させてもらいかなりの量の会話と、お酒が弾みました。

これからも、ヨリタ歯科の文化と風土をしっかりと受け継ぎ 日々診療に、はげみたいと思います。







### 米田 衣里



25 周年パーティーでは、伝説の先生方や 懐かしいメンバーとも、久しぶりに会う事が出来て とても楽しい時間を、過ごす事が出来ました。

皆、元気そうで、そして、ヨリタ歯科を離れても ヨリタ歯科精神を持ちながら、今も成長されていて とても、刺激になりました。

私は、ヨリタダンスチームとして、オープニングのダンスをしたのですが リズム感がなく、人前に出るのが苦手な私が出ようと思ったのは 何もしない人間でなく、恥をかいてでも何かする人間で ありたいと、考え方が変わってきたことが一つです。

本番は、今まで一番良いダンスが出来満足しています。 これも、見てくださっていた方が、温かい雰囲気を 作ってくださったからだと、思います。良い経験に、なりました。





一つのものを一緒に作りあげることがなかったので、出来上がった時は 達成感があり今まで以上に、チームワークが良くなりました。 また、自分の将来についても考える、良い機会になりました。

他の役職や、パートナー医院のスライド発表もそれぞれに 思いが詰まっていて、とても良かったです。

最後の大林院長からの締めの挨拶では、とても素敵なサプライズが 用意されていて、感動して泣いてしまいました。

院長と奥様には是非、チャーミーグリーンの CM のような 夫婦になって欲しいと、願っています。





私は入社して、10年が経ちます。 25周年を、一緒にお祝いすることなるとは 入社した時は、思ってもみませんでした。

ヨリタ歯科で過ごした、10年間のことをいるいろ思い返す機会に、なりました。

招待されている方々も、ほとんど知っている方ばかりで それぞれの方との思い出が、蘇りました。

ヨリタダンスチームの、ダンスから始まり 寄田院長の公演、スタッフとグループ医院による 過去、現在、未来の発表がありました。

3分間と短い時間の中で、きっちりとまとめてあり 分かりやすく笑いもありで、見ていて飽きなかったです。

ダンスも、お屋休みや夜も残って練習していたのを 知っていたので、みんな揃って踊れている姿を見て感動しました。





その後、歌手の『珠里かのんさん』の歌声に感動しました。 選曲も、ヨリタらしいものを選んでいて心温まりました。

ほんの少しだけ、一緒にお仕事させて頂いた事が ありましたが、まさか歌手になられているとは…ビックリでした。

私はパーティの実行委員の1人で、ゲームの司会担当だったので 初めはとても緊張しましたが、隣にずっと一緒に練習してきた 水野さんがいたので、だんだん緊張も和らいで 自分自身が、楽しんで出来ました。

終わってからも、ゲーム良かったよって沢山の方に言って もらえたので、遅くまで残って準備や練習をした甲斐がありました。

### 八田 浩子

皆さんで何ヵ月も前から、準備をして下さっていた 25 周年パーティーを、とても楽しみにしていましたが やはりヨリタ歯科のスタッフ!!期待以上の素敵なパーティーでした。

> そして皆さんの発表。永井先生から始まり 院長、それぞれの職種の過去、現在、未来。

グループ医院の発表、武藤先生の発表、大林先生の発表と 素晴らしい発表が、続きました。

中でもやはり、武藤先生の必ず病に勝つという気持ち。 気持ちまで病まないで、大切な人生を大切に過ごすという決意。 健康であっても、いつ何があるか分からない。

毎日、一瞬を大切に私も生きていきたいし 周りの全ての事や全ての人に感謝して、そしてしっかり 相手に伝えて過ごしたいと、思いました。





そして大林先生からの、院長の奥様からの お手紙のサプライズも、とても感動しました。

永井先生も大北さんもそうですが、皆さんの院長への思いが たくさんたくさん伝わってきて、何度も感動でいっぱいになりました。

この25年、院長のお力はもちろん、たくさんの方のお力があってヨリタ歯科は成長し、進化し、これからもどんどん変化していく。

その中の一人に私も微力ではありますが、携わらせていただいてることがとても光栄ですし、私で何か出来ることが少しでもあるのなら、協力させていただきたいと 改めて思った、パーティーでした。

これからも大人から子どもまで、全ての患者様が 少しでもお口の状態が良くなり、素敵な笑顔で毎回帰っていただけるよう 自分にできることに力を注ごうと、思いました。



卒業されたメンバーには、沢山の思い出がある 懐かしい方たちがいてとても喜ばしい再会を、しました。

またドクターの方々もお会いしたことのない方が、ほとんどでしたがフレンドリーで、とても心地良い空間でした。

最初は少し、不安だった席でしたが パーティーを楽しむことが、できました。

また、吉田賢慈先生とは公休日が重なるので 2年ぶりにお会いすることが、出来ました。

さらに、お子さんも初めてで とてもハッピーな気持ちに、なりました。





ヨリタ歯科のメンバーによる、素敵なオープニングのダンスや 卒業メンバーと一緒に楽しめるイベントが、組み込まれていて みんなが一体となり、常に会場が笑顔で溢れていました。

今を何となく生き、時の流れに身を任せてしまっている私ですが 今後は、ヨリタ歯科で作ることの出来たご縁を大切にして 沢山の事に、チャレンジしていきたいと思います。

フリータイムでは、メンバーが思い想いの写真を撮っていて ヨリタ歯科の作り上げてきた、人と人との絆や、繋がり 歴史を感じることが、できました。

その一員として今、ヨリタ歯科で働けていることに 感動と喜びを、感じました。







一番印象に残ったのは、吹田市で開業された、武藤先生のお話です。 ゆめはんな歯科クリニック登美ヶ丘の、初代院長を務め その後に開業されたことを、それまで知りませんでした。

昔のころの写真を見ると、エネルギッシュで バイタリティの高い方だったのだろうということを、しみじみ感じます。

しかし今では、病気との闘いの中で、懸命に診療を 続けておられるとのことで、その事実に衝撃を受けました。

自身が御病気になられていて、それでも働き続ける プロ意識と執念に、言葉も出ませんでした。

何より、どれだけ自分が苦しい目にあっても それを乗り越えようとする、前向きな発想は本当に尊敬します。





現歌手のジュリ・カノンさんが 元スタッフとして、ヨリタ歯科で働いていたことは驚きです。

昔のヨリタで大活躍されていた、吉田真一郎先生も 話に聞いていた通り、明るくて勢いのある方で お会いできたことに、不思議と満足感を感じました。

現グループ院長の大林院長、永井院長、森山勝行院長含め このような強い個性を持った、スタッフの方々に 支えられてたからこそ、ヨリタ歯科が成長してきたのだと 心から、納得することができました。

オープニングのダンスや各役職のプレゼン、クイズ大会など 華やかな催しもたくさんあり、改めてヨリタ歯科のグループの 大きさを、感じる会でした。

このような大きな規模のパーティーをするのは、本当に大変なことだと 思いますが、それを準備された先輩方にも本当に感謝です。

そこに参加させて頂いた自分も、次の5年、10年に この文化を、引き継いでいきたいです。



### 寺田 悦子

ヨリタ歯科クリニックに勤めるようになって、17年が経ちました。 その間、たくさんの仲間に恵まれて、あっという間に時間が過ぎました。

途中、娘の出産、父や義母の看病・死 今から思い返すと、大変な出来事をたくさん経験しました。 でもそんな私が、今もこのヨリタ歯科クリニックに勤めることが 出来たのは家族の助けもありますが、院長やスタッフのみなさんが 私の支えになり、強さを与えて下さったからだと思っています。

いつもくじけそうになった時には、優しく声をかけて頂きどれだけその優しさに救われたか、感謝しきれません。

人生何があるか分かりませんが、ここで頑張ってきた経験が 将来の私を、きっと支えてくれると思っています。 私も周りの仲間にとって、そういう存在でありたいと思っています。





寄田院長は、仕事中は本当に厳しい方です。 でもいったん診療を離れると、とても人間味のある 思いやりに満ちた人だと、思っています。

私の父が倒れた時にも一番先に電話を下さったのは、院長でした。

電話口で「大丈夫、こっちは心配しなくていいから。」 と声をかけてくださり、涙が込み上げてきたのを今も憶えています。

> 私はそんな院長だから、こんなに長く勤めることが 出来たのだと、思っています。

最近視力が落ち、いつまで仕事ができるのかと心配していましたが そんな私の為に、院長と衛生士のみんながサプライズで ルーペを誕生日に、プレゼントしてくださいました。

こんな優しさいっぱいの仲間に囲まれて、私は本当に幸せだと思います。 私もそんな大切な仲間を幸せにできる、人間になりたいと思います。

そしてヨリタ歯科クリニックに来て下さる、すべての患者様にとって 頼りになるスタッフでありたいと、思っています。

### 中村 有里

今回おめでたい時に、オープニングの宴を、させていただく事になり ダンスの練習を、してきました。

たくさんの方たちの前だったので、凄く緊張しましたが 皆の笑った表情が見えて、楽しく踊り無事終える事ができました。

いつもとは違う皆さんの服装であったり、色々な表情が見る事が、出来ました。

退職されてからも、こんな風に集まれる機会がある事はヨリタにしかないと、心から感じます。





クイズも凄く楽しかったです。ワクワクチームの方たちが たくさん時間をかけて、頑張って下さっていたので 皆が楽しめたのだと、思います。

大林院長からの、サプライズの手紙を聞いて 感動で、泣いてしまいました。 院長夫婦・家族の関係が、凄く良い関係なんだと感じました。

25周年と、凄く長くその25年の中にも たくさんの事があったと思いますが、ここまで大きな医院に なってたくさんの方に尊敬された院長は、本当の凄い院長だと 感じられた、一日でした。

### 森本 麻由佳

自分に何ができるだろう?と考え、2年間で自分が貢献できたことや 力になれたことを思い返して、『ダンスをしよう!』と思い 今回オープニングで踊るという機会を、頂きました。

本番も不安いっぱいでしたが、ゲストに楽しい時間を過ごして頂きたい! という思いから、"ビビディ・バビディ・ブー、の魔法をかけ "Be our guest、『大切なお客様』という、ディズニーの楽曲に 合わせて、踊りを披露させて頂きました。

「とても良かったよ!」、「笑顔が素敵だったよ!」と 皆様に言っていただき、改めて実行してみて良かったです。

自分の知らない、25年の歴史を理事長のお話から始まり 各役職やグループ医院の発表を通して、知りました。

今の"ワクワク楽しい"を実現するために先輩方が 多くの経験から試行錯誤し、同じ"夢"を叶えるために 努力したからこそ、今私は素敵な環境で働かせて頂いていると 実感しました。





"健康な人でも、明日死んでしまう人もいる。でも病気の自分は生きている。 私だったら、諦めてしまうかもしれない状況で生きていることに 感謝しながら、前向きな武藤先生が本当に素晴らしいと思いました。

武藤先生がスライドの中で、"この人はほんまもんや"と言っていたのが良くわかりました。ヨリタ歯科クリニックのチームメンバーの支え合いの精神は凄いなと、日々の業務を通しても感じることが多くあります。

"ヨリタ文化"は25年で確実に築かれ、今の私たちがその舞台に立てているのだということを、今回改めて実感することができました。

この素敵な医院で働かせて頂いていること、こんな私をスタッフの一員として迎えてくれた寄田理事長をはじめ、スタッフの皆様に改めて感謝します。

まだまだ未熟な私ですが、今後もヨリタ歯科クリニックに恩返しをしていきたい!と強く思った25周年パーティーでした。



#### 小田 優香里

25 周年パーティーに参加させて頂いて、今のヨリタ歯科がどのようにして創り上げられてきたのかを、知ることができました。

たくさんの失敗があって、たくさんの失敗から学び、そこから成長し そしてまだまだ、成長過程だということに気づきました。

ヨリタ歯科を退職されたスタッフが、大勢集まっているのを見たとき 人は変わっても、ヨリタ歯科の文化は変わらないという 言葉の意味を、本当に理解できた瞬間でした。

改めてヨリタ歯科の文化は、素晴らしい文化だと思ったので 私もこれからもヨリタ歯科の文化を、守り続けていける人に なりたいと、思いました。

ダンスを考えてくれた人が、私でも踊れるような工夫をして下さり ヨリタ歯科の良い文化が、根付いているような気が、しました。





ダンスも皆で協力して無事に完成し、本番はかなり緊張しましたが スタッフが盛り上げてくれたので、無事に終えることができました。

25 周年パーティーでは、スタッフの優しさに何度も助けられて、 素晴らしい人たちの、集まりだなと思いました。

退職したスタッフに、その日撮った写真にメッセージを加えている スライドが最後に流れた時、人をすごく大切にしている心が とても、伝わってきました。

25年前は私は生まれてすらいなくて、そんな時代から続いてきたのは、素晴らしい人たちがいたからだと知りました。

人に支えられて、人を大切にして、そんな風に成長してきた ヨリタ歯科の成長を、分も手助けできる一人になりたいと思います。

ビデオを撮ってる私に、「今は私がビデオ撮ってるから、 今のうちに食べとき」って、声をかけてくれる人が何人もいてくれて すごく、有難いなと思いました。

25 周年パーティーは、人の優しさに触れる機会がとても多くて 改めてヨリタ歯科で働けて幸せだと、思いました。





診療内容も、かつては治療中心だったのが、 今は半分が予防のアポイント、地域からもスタッフからも 愛される医院になった、その一部に自分自身が加われたことに 喜びを、感じました。

みんなが成長している組織は、あまりないと思います。 ヨリタ歯科を卒業した先生も、関わってよかったから ここに、来ているのだと思います。

組織をまとめ上げている院長は、やっぱりすごいなと感じました。

今と昔の写真を比較していて、診療している場所やメンバーが 変わっても、同じ風土、文化が根付いていました。

上の先生から下の先生に教えてもらう文化や、みんなで助け合う 気持ちなどは、これからも守っていきたいです。 就職してくれたドクターや、研修医として来てくれているドクターが 良かったと思える組織にすることが、重要だと思います。

OB の先生方がそう思っているように、ヨリタで良かったと 思ってもらいたいです。





ご自身の声が出ない中での、スライドでの発表でしたが まるで、武藤先生が喋っているかのような印象を受けました。 魂からの叫びが、聞こえたような感じです。

武藤先生は、本当に強い人です。普通今の体なら断っても当たり前なのに 工夫をしての発表、内容もとても心に響きました。

ー瞬一瞬を大切にして生きていくこと、当たり前のことに感謝をすること 忘れがちですが、もっと大切にしたいと思います。

口先だけで応援をしてくれる人は、世の中沢山いると思いますが 本当の意味で応援している、人を助けるとはどういうことか 教えていただいたような、気がします。

開会から閉会まで、ずっと楽しい時間を過ごすことができたのは 実行委員の方々の努力のおかげだと思います。診療後に色々なことを してくれていたのを見てきたので、とても感謝しています。

#### 安達 沙緒里

ヨリタ歯科の身内の、パーティーとはいえ これまでの卒業メンバーの方々や、グループ医院の皆様など 大変多くの方々が集まる盛大なパーティーで、ヨリタ歯科の歴史を 改めて感じることが、できました。

私自身入社2年目で、今回のパーティーに参加させて頂きようやくクリニックの一員になれたのだな、と感じました。

各役職ごとの発表では、未来への希望も語り合い 25 年間たくさんの チームメンバーの努力で愛されてきたヨリタ歯科が、これからも 地域の皆様に愛され続ける医院であるようより一層努力し、医院の顔として おもてなしを、もっともっと磨いていきたい!と思いました。

病気に関わらず、健康体の人が明日交通事故で亡くなるかもしれない。命は有限でその期限は誰にもわからないからこそ、毎日を大切に生きる。





どんな状況でも希望と夢を持ち、前向きに生きることの大切さも 教わりました。

今、私が武藤先生のお話しを聞くことができたことにも 何かの意味があると捉え、仕事仲間、家族、友人を大切に そして未来に希望を持って、日々を過ごしていこうと感じました。

私も、周りの人たちを大切にし、なにかあったときには見返りを求めずすぐに、手を差し伸べられる人になりたいと思いました。

このように考えることができる環境で、働けていることを とても、誇らしく思いました。

実行委員として、初めてこのような大きなイベントに携わり 皆様の、温かい励ましのお言葉や笑顔のおかげで 司会も無事に終えることができ、安心しました。

次回 30 周年記念パーティーの頃には、今まで以上に患者様との関わりを深め ヨリタ歯科の顔になれるよう努力していきたいと、思います。



スライドを作っていく中で、過去のことは 私のヨリタ歴の知識だけでは、当然作れる訳もありませんでした。

ヨリタ歯科のオープンした時期に近い年に、入社された 角野さん達のお話しを、何回も聞きながら 過去についてのスライドを、少しずつ完成することができました。

その中でカムカムクラブが発足した時、ウエルカムサロンができた時 大人の予防の患者さんを、増やしていく時等。

本当に小さな小さな積み重ねと、みんなの行動の変化が あったからこそ、大きな変化が生まれ今に繋がっていると感じました。

と同時に、私がヨリタに入社してから当り前のように 担当制で診ている予防のシステムが、簡単に根付いたものではなく その時代時代の頑張ったチームメンバーがいたからこそ、今に引き継がれ 私は感謝しないといけないなと、改めて感じることができました。





開会の挨拶で、永井先生のスピーチでは先生が ヨリタに入られた当時の、お話しを聞くことができ、良かったです。

武藤先生のスピーチでは、どんな逆境が訪れても それをプラスに捉えて進んでいく姿には、心打たれました。

そして、ヨリタを卒業したとしても繋がっている 院長と武藤先生の絆にも、感動しました。

また山口佳奈さんの夢を実現させる力が、本当にすごいなと感じ あの歌声には、感動して心が震えました。

近くの距離で、あのような綺麗な歌声を聞いたことがなかったので、とても貴重な経験になりました。







会場に入った瞬間お花やバルーンが飾られて、すごい華やかな感じで素敵だな、と感じました。

そして以前勤務されていた方々の、楽しそうな表情や懐かしんでいる 様子を見ていると、昔のヨリタ歯科のにぎやかな雰囲気が 自然と、伝わってきました。

院長のスピーチでは、25年間の経験を教えていただきました。

以前、ドリーム通信の読み合わせでも過去の苦い経験を聞いたことがありましたが、何度聞いても大変だったんだなと思いました。

院長自身はそれも自分が至らなかったためや、有難い経験と 捉えられていることが、すごいなと思いました。





失敗があってこそ人は成長したり、気づくのだと思いました。

私自身、日々後悔することもありますが、それをマイナスに捉えるのではなく、失敗したからこそ気づくことができたり何か変われるチャンスだと、ポジティブ思考で捉えます。

どんどん積極的にチャレンジする、勇気を常に大切にしたいと 改めて、感じました。

どの職種も、過去の経験などを生かして現在があります。 未来にどうなっていきたいかという、明確なビジョンがあって これからもヨリタ歯科は進化していくのだ、と感じました。

美味しいものを食べながら、楽しい時を過ごすのは幸せなことです。 準備してくださった皆さんに、感謝しています。



いざ始まってみると懐かしい方と、たくさんお会いできて話しが、尽きなかったです。

最近まで、一緒にお仕事をしていたメンバーや、ほんとに何年かぶりに お会いできた先生やスタッフもいて、同窓会の気分でした。

職種や年齢、働いていた期間などみんな様々ですが ヨリタで同じ方向を向いて働いていた、メンバーなので自然と 同じような気持ちになる事が、できました。

また、ヨリタでは各役職の発表、各グループ医院の発表は どこもみんな特色がでていて、面白かったです。





武藤先生の発表は涙が流れました。一緒にお仕事をさせてもらった期間は そう長くはなかったのですが、ほんとに優しく温かい先生でした。

今、病気と闘っておられて、その中で自分が出来ること、したい事 しっかりもっていて前をみている、なんて強い先生だろうと勇気づけられました。

先生のスライドのなかで「自分はたまたま、病気になってしまったけれど明日誰もが、事故や病気で亡くなるかわからない。だから、今いる事に感謝し周りを大切にしよう」と、おっしゃっていたのが、すごく心に響きました。

当たり前の日常が、本当はとても幸せで感謝しなければいけない事だと あらためて、気づかせて頂きました。

院長への三佳先生からのお手紙も、感動しました。 二人だからこそ、乗り越えてきた人生だったんですね。 これからは院長も家族の時間を、今まで以上にたくさん作ってくださいね。

最後に、新谷さんをはじめ、実行委員の皆さま、休み時間や お休みの日まで色々準備などして下さって、ありがとうございます。 本当に楽しい時間を過ごすことが、できました。

### 高田 葉月

11月23日に、ヨリタ歯科クリニック25周年を 記念したパーティーに、参加させて頂きました。

私はまだ入社1年目で、旧ヨリタメンバーの皆さんや パートナー医院のメンバーの方々と、お会いするのは ほとんどの初めてでしたが、みなさん本当にヨリタらしい方たち ばかりの印象を、受けました。

役職ごとの、スピーチでは歯科衛生士の 「過去〜現在〜未来」についての、発表にも携わり ヨリタ歯科の過去についても、知ることができました。





その中でもカムカムや、ウエルカムサロンが出来るきっかけや どのようにして創り上げてきたか、どんな思いだったのか 実際どんな雰囲気だったのか、その時働いておられた 衛生士さんに聞いて、より理解が深まりました。

25年もの時間をかけて、創り上げてきたものを 私たちに、今受け継いでくださっていると思うと もっと責任感を持って、診療しようと思いました。

これからの未来についても、先輩たちと話す きっかけにもなったので、いい経験だったと感じます。

今回25周年という節目の年に、スタッフの一員として参加できたことに、感謝の気持ちでいっぱいです。

今までの歴史を守れるように、またこれからもっと進化できるように まだまだ実力はないですが、周りにいる方たちの力に 少しでもなれればと、思います。



今回の大感謝祭で、ヨリタ歯科の今までの歴史を振り返り 今後どのような医院になってほしいか考える、良い機会になりました。

> 一番良かったことは、今まで一緒にお仕事をさせて もらったメンバーと、再会できたことです。

それぞれのメンバーと話をしていたら、当時悩んでいたことや楽しかった出来事などを、思い出すことができました。

今の私があるのも、今回会えたメンバー達と一緒にお仕事をして 色んなことを、学ぶことが出来たおかげです。

ヨリタ歯科で、このような素敵な方々とのご縁ができ 私自身が成長出来たことが、本当に嬉しく思います。 これからも人とのご縁を大切に、日々働いていきたいです。





また、当たり前のように平穏に毎日を過ごせていることが幸せなことだということを、改めて気づかせてもらいました。

そして、私自身が何か困難にぶつかった時にも 絶対に諦めず、何か方法があるはずなので その困難に向き合って、前を向いて進んでいきたいです。

16年前に私が入社してから、今まで本当に色んな出来事がありました。 こんなにも変化し続ける医院は、珍しいと思います。

今でもヨリタ歯科は発展途上で、これからもどんどん 変わり続けることだと、思います。

これからも良い方向に、医院が発展していけるよう 私自身も、自分に出来ることを考えてサポートしていきます。

これからも素敵な院長とともに、人に優しくて温かい 最高の歯科医院になるように、みんなで協力してきたいです。





会場は、ル・クロ・マリアージュ。 たくさんの風船や、飾りが置かれていてとても賑やかな雰囲気でした。

普段関わることがない、他院の方たちや退職された ヨリタの卒業メンバーの方々とも、お話しすることもでき いつも一緒に働いているメンバーも、おしゃれをして 普段と雰囲気が違って、新鮮な感じでした。

出てくるご飯もどれもとても、美味しいものばかりでした。

ワクワクチームが考えてくれたヨリタクイズは、私は回答権のくじで 当たることができませんでしたが、回答権が当たった人たちと 一緒に考えたりして、楽しかったです。 豪華景品が貰えなかったのは、残念でしたが…

各医院の役職ごとの発表では、ヨリタの過去、現在、未来で どう変わっていったかという、テーマでした。





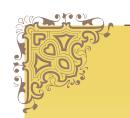
私はまだ入社して二年目なので、ヨリタの過去はわからないのですが 各医院の発表を見て、メンバー同士の仲の良さは 今と全く変わらないというよりも、今より仲が良くて 協力しあっているのではないかと、思いました。

そしてこれからは、新人の私たちが ヨリタの未来を支えていかなくてはいけないなと、思いました。

今回のパーティーは楽しかったと同時に、いろいろ考えさせられました。

これからのヨリタの発展とともに、自分も成長していけるよう 頑張りたいです。









最初不安だった気持ちも安達さんと、一緒に総司会が出来ること 新谷さんが司会原稿を作って下さったり、当日まで細かく 支えて下さったお陰で、無事当日を迎えることが出来ました。

当日は、卒業された先生方やスタッフが沢山来られ 受付を終えて、院長と先生方が強く握手をしながら 深々と頭を下げて挨拶している姿が、本当に印象的でした。

ヨリタ歯科クリニックのために、府外から来られた方や 闘病中の武藤先生など、たくさんの方が来られていました。

ヨリタ歯科クリニックは、こんな素晴らしい人たちで 作られてきたクリニックなんだと、感じました。

そんな場所で、今働かせて頂いていることが すごく幸せな気持ちに、なりました。





みんなから、総司会頑張ってねと声をかけて下さったり 2人なら安心やわ、と言って下さったりみんなの優しさを感じて なんとか緊張せずに、総司会をすることが出来ました。

ヨリタ歯科のスタッフの皆さんは、本当に暖かくて優しくて そんなスタッフに囲まれていることに、感謝です。

またパーティーが終わる頃には、明日から前を向いて頑張って行こう! 30 周年も一緒にお祝いしたいと、思いました。

これからもヨリタ歯科で、自分が出来ることを精一杯してスタッフと一緒に成長できるように日々、頑張りたいです。







## 阿辺山 彩華

私はパーティーの実行委員として、準備の段階から関わらせて もらっていたので今回のパーティーが、楽しみで仕方ありませんでした。

診療後に残って、先輩達とお腹が痛くなる程笑いながら ムービーを撮影したり、インスタグラムのフレームを作りました。

私は大した事はできていませんが、今回実行委員に選んでもらえて 本当に、良かったです。

特に、中心になって準備をして下さった新谷さんのアイデアや段取り力、細やかな気遣いには本当に驚きました。

ほとんど新谷さんが準備をしてくれたと、言っても過言ではない位 一番大変だったと思いますが、一番楽しそうに準備を していたのも、新谷さんだったような気もします。





どんな事にも、楽しみを見つけながら人間関係では 人のいい所を、見つけられるような人に私もなりたいと、思いました。

口で理想や夢を語る事は簡単ですが、それを実際に行動にし
さらにそれを続ける事は、本当に難しい事だと思います。

今回の事で、"困っている人を助ける。 とはどう言う事なのかを、学ぶ事ができたように思います。

今回の25周年記念パーティーは、ただ楽しいだけではなく 沢山の学びがあった、素晴らしい一日でした。

ここで働かせていただいてる事に、感謝をしながら ヨリタ歯科の一員である事を、誇りに思って これからの診療も頑張っていきたいと、改めて思いました。





各役職の発表では、院長をはじめ過去のヨリタスタッフの奮闘がありました。 今働きやすい恵まれた環境がある私が、ヨリタの未来のため もっとよりよくしていくためにはどうすべきなのか、考えさせられました。

どの方のスピーチも院長に対して、尊敬をもって話されていました。それは今まで院長がスタッフを、大切にしてきたからだと思いました。

その中で武藤先生のスピーチでは、院長が武藤先生の診療の手伝いを 休日にされていたことを初めて知り、驚きました。





普段の診療も、人より倍の患者様を診察され毎日が忙しい日々 なのに休日もお手伝いされていた、ということで 院長の身体も心配ですが、院長の人への思いやりに感動しました。

そんな院長のもとで働くことができ、嬉しく思います。 院長から人への思いやりを、これからもどんどん学んでいき 自然と身に着けていきたいと、思いました。

25 周年パーティーは とても素晴らしく楽しい時間を、過ごすことができました。

それは実行委員の方々が、長い期間をもって 診療終わりに残って、準備してくださっていたからです。

とてもヨリタ歯科らしいパーティーを、体験することができ 私もヨリタ歯科らしい、スタッフへと成長していきたいと思いました。 25 周年という大切な節目に参加することができ、良かったです。







ヨリタ歯科クリニックにお世話になって、まだ 10 カ月強ですが このような節目のタイミングに立ち会うことができ、とても嬉しいです。

1年前はまさか自分が、あのヨリタ歯科クリニックで仕事をする事になるとは、夢にも思っていませんでした。

結果として、ここに来て良かった! その思いがさらに深まりました。 今回の25周年パーティを通して、改めて感じたことは ヨリタ歯科クリニックは、本当に『チーム』なんだということです。

カムカムフェスタもそうでしたが、パーティを創り上げるのに みなさんの妥協のない準備や演出、相当に時間や手間がかかっただろうな と容易に想像できる内容で、まさに記念パーティの成功という目標に 向かって、「チームー丸となって」取り組まれたんだろうと、感動しました。





やってもらう・与えてもらうが、当たり前なスタッフが多い中 ヨリタ歯科のみなさんには、そんな様子は全くなく、積極的で自発的に 色々な事に取り組まれていることに、感動します。

院長先生のお話の中で、印象に残っている部分があります。 色々なところを知っているからわかる、「あたりまえ」の基準の違い。

この 25 年の歴史の中で、本気の理想や信念を掲げて実行することで 心無い言葉をかけられたり、去っていく人がいらっしゃったかも しれませんし、妥協ややめたくなられた事があったかもしれません。

でも貫き続けてくださったからこそ、今の私のような働き方ができていることに、ただただ感謝です。

これから30年、50年、100年と、ヨリタ歯科クリニックがますます輝き続けていく中で、微力ながら精一杯尽力させて頂きます。



特に印象に残った事が、会場に集まった OG・OB の諸先輩方です。 先輩との会話の中から、でてくるほとんどが、ヨリタに対する プラスの言葉、思い出でした。

そして、院長を中心とする、スタッフへの感謝の言葉。 「あの人がいてくれたから、今の自分がある。離れてみてより一層 感謝の気持ちが生まれている」、というような言葉が 次々と、出てきていました。

話している先輩方は笑顔で、キラキラしていました。この風景を見て、アワクレド8番が頭をよぎりました。

『私たちは、ヨリタ歯科クリニックの文化を尊重します。 すなわち、全ての人に、親切で礼儀正しい態度で接します。 いつも医院が活気にあふれ、そこで働く私たちは やりがい、夢を持ち続けます。

私たちは心をキレイに保つため、医院を常に、清潔にします。 仕事を通じ、自己成長を続けます。 まずは、仕事を楽しむことが、大切。私たちはいつも、 文化に沿った判断、行動をします。』





ヨリタを離れても、ヨリタの文化はしっかりと根付いていました。 この、文化を作り上げるまでに、寄田院長はどれほどの 困難や苦痛が、あったのでしょうか。

25 周年という道のりは、決して平坦ではなかったと思います。 様々な問題や困難を、諦めずに、そして真摯に解決していった結果が 今の"ヨリタらしさ"に、繋がっているのだと思います。

現メンバーにも OB・OG の先輩方も、寄田院長から一人ひとりに やりがいや夢を与えていただいたのだと、思います。

いつまでも変わる事のない、ヨリタらしい文化を習得し継承しなければならないと、強く感じました。





早いものでヨリタ歯科クリニックに来て、10年がたちました。 今回の25周年パーティで、入社した頃は本当にたくさんの先輩方に 指導してもらったことや、教えていただいたことを思い出し 感謝の気持ちで、いっぱいになりました。

今の私がいるのは、ヨリタ歯科にいた多くの素晴らしい 先輩方のおかげであり、また何も出来ずにいた私を 温かくここまで見守り、多くのチャンスとやりがいある仕事を 任せていただいた院長には、感謝しています。

本当に私は今、ここヨリタ歯科クリニックで働いていて 幸せだなと感じて、日々過ごしています。

製作発表にあたっては正直大変なこともありましたが、みんなの思いが一つにまとまり発表できたことがとても嬉しかったです。

一人一人の 夢(目標)も聞くことができ、何か自分に 出来ること、手伝い応援できたら嬉しいなと思いました。





入社したころは正直、明確な夢や目標は無くただ他のメンバーの 夢や目標のお手伝いが出来たら嬉しいな、と思っていました。

今、自分の夢と目標を持つことができ自分の夢に向けて スタートしたばかりですが、是非またみんなの夢の応援も またしたいと、思いました。

スライドー枚一枚にしても、見ているだけで当時のことが 鮮明に思い出され、いまの自分がここにいるのは 多くの方々のおかげだということを、実感できました。

そしてこれからの一日一日を、大切に私も夢に向かって 過ごしていきたいです。







この 25 周年が迎えたのはそう簡単ではなく、今までに 色々な苦難があり、改善に改善を重ね、それを乗り越えることが 出来たのは院長とヨリタで勤めて頂いる、スタッフのおかげです。

1人でできることは限られ、みんながいることでより深く広める力がある事を、改めて考える事ができました。

最高に楽しいパーティーを皆で作れて良い思い出が、出来ました。





今の私が、ヨリタで勤めるのも 周りの環境がとても優れているからと、いつも感じます。 感謝で、いっぱいです。

武藤先生のお話を聞いて、プラスに変える力という熱意と希望 それから諦めないという姿勢が、強く感じました。

希望というものは自分でしか作れないものだと、日々思います。

自分の可能性というものは無限であり、それをどう見つけ出し生かしていくか、自分自身の能力を高めるか、本当に自分次第です。

人の命は長いようで短くて、いつ何が起こるかわからないです。 だから、一日一日を大切に生きていきます。

ヨリタに務めてから、毎日成長していると思います。 そんな素晴しい場所で働かせて頂いて、ありがとうございます。







こんなに正々堂々と、人に感謝しながら 日々を過ごしていくのは、今の私には不可能かもしれません。

後悔しない人生がいちばんですし、いろんなことに悲観的になったり ひねくれた目線で人をみたり、器が小さい自分です。

目の前のことにちゃんと向き合っていくことを意識して 日々を過ごせるようもう少し仕事のやり方、家庭との両立を 考えていきたいと、思いました。

わたしは、人の生き方や考えに触れるのが、好きです。

普段の診療以外でも、チームワークを考えていますので 最大限に、発揮できたと思います。





本番当日も、少しの振り変更があったのですが ダンスの意味や披露することの目的を、一人一人がわかっていたので いままでの中で、一番素敵な仕上がりになりました。

余興のゲームの準備を新谷さん、岩橋さんとしました。 遅くまで作業したり、前日まで準備に追われ大変でしたが、 ヨリタらしい思いやりを感じることができて、楽しかったです。

健康プロモーターの発表では、みんなで写真を撮って ムービーを作ったり、過去を振り返ったりして、ここまで健プロという 役職を作り上げて頂けたことに、改めて感謝することができました。

過去のメンバーが、患者様との架け橋を大切にしてきたからこそ 今があると思うので、このままずっと続くように前に進みながら 職域の幅を、広げていけたらと思います。

これからも私なりに前に進み、ヨリタらしさというのを追及します。



私は、働き始めて11年が経ちますが、パート時代にいた先生方や スタッフの方達とも、久しぶりにお会いすることが出来ました。

ヨリタファミリー感が溢れる笑顔いっぱいの会場に、なっていました。

最初のダンスもとてもかわいらしく、院長の事を想いながら お屋休みなどー生懸命練習していた成果が出ていて、感動しました。

その後院長の挨拶では、旧ヨリタ歯科から現在のヨリタ歯科のお話がありました。その時々に歩んできた歴史があり、色んな想いとその大切な時間を共に歩ませて頂いたことに、幸せを感じました。

永井先生や武藤先生のお話では、ヨリタ歯科に対しての愛を感じました。 ヨリタ歯科を卒業して、今現在違う夢を叶えている山口佳奈さんの 歌などもあり、パーティーは楽しく進んで行きました。





院長の真の強さや優しさが分かるお話も多く、こういう院長の下で 働いているからこそ長く務めることができて、帰ってきたい場所に なるのだと、改めて感じました。

クイズなどもあり、景品も豪華でみんな楽しく わいわいガヤガヤ!!私もしっかり最高級のお肉を、GET しました。

最後に大林先生から院長の奥様、みか先生のお手紙の代読があり 写真のスライドと共に、読まれる内容は夫婦愛のすばらしさがいっぱい。

苦労もあったと思いますが、お互いを認め合いながら歩んでこられた 道のりに感動で涙するスタッフも、多かったと思います。

私も家庭を持ちながら働いているので、奥様の気持ちや院長の想いが しみじみと分かり、こちらまで幸せな気持ちになりました。



### 角野 幸子

ずいぶん前から準備して下さった、スタッフのみんなに 感謝の気持ちで、いっぱいです。 そのおかげでとても温かく楽しく、そして感動的な パーティと、なりました。

これまでを振り返る院長や永井先生のお話は、とても感慨深く その頃を思い出しながら、懐かしく感じました。

何年たっても変わらないもの、そして大きく変わったもの… そんな変化を楽しみながら、働かせてもらっています。

病と闘いながらも、歯科医師として父として頑張っている 武藤先生のお話は、絶対乗り越えるぞ!と強い決意と 先生の素晴らしさを、改めて感じました。





先生を支える、院長の姿も心に響きました。 声が出にくいにも関わらず、私達のためにメッセージを 送ってくれた武藤先生に、感謝しています。

そして、素敵な歌を聴かせてくれた、かなちゃん。 自分の夢を自分の力で実現させて、こうして歌手として 私達の前で歌ってくれた姿をみて、本当に感動しました。

25 周年パーティーでは、過去を振り返り現在の自分を見つめ直し 将来に向けて、歩き出す決意ができる 素晴らしいパーティーと、なりました。

これから先も、周りのすばらしい人達に感謝しながら 楽しんで、いきたいです。







今は、歯科医院はどんどん廃業している世の中で 多くの患者様に支持され、25 周年を迎えられるという事は 社会にとって意義がある存在であると感じて、誇りに思いました。

特に、今回のパーティーは、以前勤務されていた懐かしいメンバーも たくさん参加して下さって、一緒に祝うことができました。

普通は辞めたスタッフと一緒に、イベントを祝える事はないので ヨリタ歯科クリニックらしくて、嬉しかったです。





たくさんの人と当日接していると、いろんな人の支えがあり 今があるので、今まで築きあげてくれてた人たちに恩返しするためにも もっと職場貢献しようと、思うことができました。

院長のお話を聴いて、25 周年の中には たくさんの紆余曲折があったと同時に、今後も色んな事が あるかと思いますが、ヨリタ歯科クリニックが、もっとより良いものに なっていくために前進している証拠だと、思うことができます。

医院の職種発表では、レベルの高いプレゼンとそのプレゼンへの、取組みの高さを感じました。

期待以上に応えようとする姿勢は、今までで一番感じる事ができました。 これも、学ぶ文化のある医院だからこそ、できた事だと思います。

今回の機会を機にこれからも、もっと医院のために 自分らしい貢献の仕方を、追及していきたいと思いました。



### 田村 香織

スライドを見ながら、院長のお話を聞きながら振り返り思いました。

私が入社したのは 13 年前。ヨリタ歯科でアルバイトをしていた 衛生士さんの紹介で寄田先生を知り、院長の面談で即採用が決まりました。

とても患者さんが多く、即実践でスタッフみんなが一人で衛生士業務とアシストと受付も、なにもかもこなしました。

私は前医院で身につけたアシスト業務が、ここで生かされたと思いました。 これからが楽しくなるときに、産休に入りましたが、私が 1 号でした。 あれよあれよと、続々スタッフが産休に。





残された院長とスタッフは、大変な思いをしただろう…。 と、今でも思っています。

苦労をかけた分のお返しは、したいので これからも苦労と楽しみを、共に過ごしていきたいです。

> あれから 10 年がたち、私は常勤の気持ち。 常勤からパートになるときの、気持ち。 パートの、気持ち。 パートから社員になるときの、気持ち。 社員の、気持ち。 衛生士の、気持ち。 経営者の、気持ち。

気持ちや思い夢などが、以前より理解できるようになりました。

ヨリタの人として、過去現在未来の歴史や ヨリタの文化の担い手の一人でありたいと、思っています。

今回も企画をしてくださった、スタッフの人と発表者の方と院長、ありがとうございました。





待ちに待った、ヨリタ歯科クリニック 25 周年記念パーティー。 会場はとても華やかで、25 周年の垂れ幕やポスターを飾ると 一気にヨリタ歯科らしさが出て、ワクワクする空間に変わりました。

寄田先生のスピーチで、ヨリタ歯科クリニックの歴史を振り返ると 25 年間の中で、色々なことにチャレンジし転機もあり改革もあって 今のヨリタ歯科クリニックがあるのだということを、改めて感じました。

私が入社したのは 2006 年。この 10 年の間にも ヨリタ歯科クリニックは改革を続け、発展してきたのを間近で見てきました。

> 寄田先生は、悩むことはあっても迷うことはないので 私たちも見習って、ついていけるように思います。





私はヨリタ歯科クリニックの歴史の半分も共有していませんがきっと、25年の歴史の前半は、激動の時代だったと思います。

ただ、迷いのない決断力でリーダーシップをとる寄田先生が みんなを、引っ張っていたのでしょう。 25 周年を迎えて、この発展が、支えてくれたメンバーやその家族 取引先の皆さんのお陰だと、言ってくださった寄田先生に感動しました。

今回のパーティーで嬉しかったのは、ヨリタ歯科クリニックを 卒業された先生方やスタッフに会えたことです。吉田真一郎先生や 吹田先生と、貴重で楽しい時間を、過ごすことができました。

ワクワクチームが企画してくれたゲームでは、ヨリタ歯科クリニックにまつわる問題が出題され、私は永井先生と共に豪華な賞品を頂きました。

人を楽しませてワクワクさせる、まさしくワクワクチームの本領を 発揮した、楽しい余興でした。

改めて、25 周年記念パーティーを、寄田先生の一番近くにいる 現メンバーとして、一緒にお祝いすることができることは 本当に嬉しく、私の誇りです。



### 平本 沙希

会場に集まっている、現スタッフや卒業された方々を見ていると これだけ多くの方に支持されている院長はすごい人だと、感じました。

会場にいる方以外にも多くの人が、ヨリタ歯科クリニックを通じて出会い 輪が広がったと思うと、なんだか不思議な気持ちにもなりました。

院長から今までの、ヨリタ歯科クリックの歴史のお話があり 今日に至るまでいくつもの失敗があり、スタッフとの衝突があり そのたびに、多くの気づきを得て改革された結果が 今の、ヨリタ歯科クリニック。

今では当たり前であることも、開業当時では考えられなかったことだと 思うと、今の環境に感謝しないといけない、思いました。

普通の歯科医院ではなかなか考えられないような事を考案、実現する院長。 週4回のまかないは、スタッフの中でも私が一番恩恵を受けていると 自信をもって言えるくらい、助かっています(笑)





昔は全くしていなかった、予防歯科を今では大きく掲げ 衛生士の活躍できる場となった医院で、新米ですが衛生士として 働けていることを、光栄に思います。

また、最後の閉会の辞での院長の奥様からのサプライズの手紙では 思わず、泣いてしまいました。

これだけ大きな医院を築きあげ、日々多忙な業務や講演を行う院長も家では他の家庭となんら変わりない、たった一人の父親。

院長からの息子さんへ、言葉や奥様からの体を気遣う言葉 お互いを気遣いあう家族愛に、自分の家族を思い浮かべると 自然に、涙が出てきました。

私がこうして元気に働けているのも、地元で支えてくれる家族がいるからで それを当たり前に、思わず感謝しないといけないと思いました。

今回の25周年パーティーで、改めて気づかせていただいた ヨリタ歯科クリニックの文化や風土を大切に、今後30周年に向けての 発展に貢献できるよう、日々診療に励みたいと思います。



準備の面では、ワクワクチームを中心として 本当に良い舞台を整えてくれて、感謝の気持ちでいっぱいです。

発表の準備をするにあたり、歴代の勤務医の先生の写真を多く目にして個性溢れる先生方がたくさんおられたのだなあと、改めて実感しました。

巣立っていかれた先輩方は、ヨリタ歯科で培ったヨリタマインドを 大切にしてみなさん成功しているところも、またすごいと感じました。

今回、ヨリタドクターの過去、現在、未来へというタイトルで発表をする 過程で、改めて院長が歩んでこられた道のりを振り返ってみました。 最初は4人で始まった、小さな医院。

ある日突然3人が辞めて、診療しながら受付・電話対応をした日々。 自分だったら、くじけてしまうと思います。





紆余曲折あり、予防中心にシフトチェンジしたことで、飛躍的に成長を遂げ さらに移転拡大して、現在の大規模医院へと加速成長。

ここで紆余曲折と書きましたが、院長の本当にすごいところはこの紆余曲折 つまり自分の失敗した点、恥ずかしい点、本来なら隠してもいいようなことまで 包み隠さず、みんなの前で話せるところだと、思います。

> 自分だったら余計なプライドが邪魔をして、なかなか失敗談は 人に話しにくいものだと、思います。

それを僕たちに話してくれるのは、そういう時代があったからこそ 現在の、人に優しい医院を作ることができたんだという自負と 僕たちに同じような失敗を繰り返さないように、教えてくれている親心の ようなものだと、僕は受け取っています。

発表の最後にも書いたのですが、未来のヨリタ歯科は 「多くの優秀なドクターが集まり、先輩方から受け継いだ思いを守り 地域 No.1 を超えて、世界 No.1 の歯科医院へ成長します。」

この言葉を実現できるよう長い道のりですが、これからも努力していきたいと思います。

### 柳谷 真澄

ルクロで過ごす時間は、心地よさと幸福感と安心感をいつも感じさせて下さいます。 いつも、他のレストランにはない何かの違いを感じていました。

私はその何かを、ヨリタ歯科でも同じように感じています。 その何かとは、人に対する愛情、優しさや、思いやりなどの暖かさです。

寄田院長は、すべてのメンバーが働きやすいよう 環境を整えて下さり、私は安心して子供を保育士さんに預けて 大好きな仕事を続ける事が出来、本当に感謝しています。





ヨリタメンバーは心地よい空気を作り、ワクワク楽しいを発信させる天才で 患者様でヨリタファンが多いのも、うなずけます。技術面においては、一流です。

不調や不安を抱かれて来院された患者様から、痛みと不安を取り除き 癒し、患者様が喜ばれている光景を、何度も見ました。 チームワークが確立されていて、本当に凄いです。

しかし、このような多くの方々に愛されている歯科医院に至るまでの 25年の失敗と成長の歩みを知り、決して平坦な道のりではなかったのです。

寄田院長の理念に共感出来ず去っていったスタッフと、院長を支えてこられた メンバーがいた事、グループ医院が互いに刺激しあい、成長している事。 ヨリタ歯科を卒業された元メンバーが今夢を叶えて、輝いた人生を歩まれている 事など、ヨリタ歯科の歴史を沢山知る事ができて良かったです。

このような、素敵なパーティーをつくりあげる為に ヨリタメンバーが、ミーティングや練習をしている光景を何度も見ました。

忙しい時間の合間だったと思いますが、それらが身を結び 想いのこもった、感動的なパーティーでした。 私は、メンバーの一員として、参加できた事に心から嬉しく思います。

今後、ヨリタのメンバーとして、恥ずかしくないように日々 成長の為の努力と、人に対しての優しさや、愛情を発信していきます。

### 森野 由嘉埋

退職されたスタッフの方々が、今はそれぞれの道を 一生懸命歩まれているというのに、とても感動しました。 それは、ヨリタ文化が素晴らしいものであるということが、わかりました。

> そして、皆さんの発表です。 永井先生、院長、Dr、DH、健康プロモーター スマイルクリエーター、スマイルサポーター 武藤先生、大林先生。

中でもやはり心に響いたのが、武藤先生のスライドです。

病と闘いながらも、毎日を前向きに生きていること。 健康で生きている人よりも、なんだか楽しそうに生きている 輝いていると、感じました。





五体満足であること、健康であること、働ける場所があること… 当たり前のことと思っていたことが、そうではないということを 痛感しました。

武藤先生に本当の幸せとはなにかということを、教えていただきました。 大林先生からの、奥様から院長へのサプライズのお手紙にも 泣いてしまいました。

院長が、「僕は、あまりいい父親ではなかったんです…」 という言葉から、たくさんの辛い思いや苦しかった思いがあるから 院長は人に優しいんだな、と感じました。 奥様との2ショット写真がとても幸せそうで、温かい気持ちになれました。

> たくさん迷惑ばかり、かけてしまっている私ですが これからは、ヨリタ歯科クリニックを支えていけるような 人間になりたいと、思います。





それぞれ久しぶりの再会を喜んでおられ、ヨリタ歯科の人と人との 繋がりの広さと深さを、感じました。

初対面の私にも優しくお話して下さる方が多く、感激いたしました。

私が特に感動したのは、武藤先生のスライドでした。ヨリタ歯科クリニックで 勤務された後、登美ケ丘の立ち上げを支えて下さった武藤先生。

その後、自分の夢を果たすためにヨリタ歯科クリニックをご卒業された先生が、癌という辛い病気にかかってしまった。

普通の人であれば、卒業したメンバーの穴埋めに、代理診療に行くだろうか? しかも、自分の貴重な時間を割いて。しかも、自分の医院の勤務医を 応援に行かせるのではなく、院長自らが、自分の休日を使って。 しかも、5ヶ月にも渡る長い期間、ほぼ毎週。





殆どの院長が、「自分の診療と勉強会で、いっぱい一杯で、行けない」 「仕事が忙しくて、他に手伝えそうな人を探してみるよ」 等の返事で、終わっていただろうと思います。

院長は、それらの言い訳をする事なく、なんとか助ける事が出来る様にご自身の スケジュールを調整して、代理診療に毎週出かけられたのだなと。

心の中の正しさを貫く為に最大限の努力をされ、見事完遂なされたのだと 思い至り、正に、院長が今まで経営で貫き通されてきた "願えば必ず叶う""やれば出来る""出来るにはどうしたら良いか考える" という事を体現されていると感じ、深く尊敬致しました。

同時に、院長の元で働ける機会を頂けたことに感謝致しました。

日々の業務では気配りや配慮が足らず、先輩方にご指摘頂いて 初めて気が付く事も多い私ですが、ここで磨かれて来た先輩方の ご指導の下、私も近づくよう努力し、仕事だけでなく人間として 成長していきたいと、思います。

先輩方のご指導や、私自身を素直な気持ちで受け入れる様、頑張ります。





25周年記念パーティーの、趣旨は 25年間私を支えて頂いた人、特に共に働いたスタッフに感謝すること。

> そのため、来賓者は全て、旧ヨリタ歯科メンバー。 会場の関係もあり、勤務3年以上のメンバーを中心に お声を、かけさせて頂きました。

















こんなにたくさんの、旧メンバーが集まってくれたこと。 しかも遠方から、小さな子供がいるにも関わらず 集まってくれたこと、本当に有難いです。

親バカですが、歯科業界どこに出しても恥ずかしくないスーパースタッフです!!

また、ヨリタ歯科クリニックがワクワク楽しい予防歯科へ 大きくシフトした年。

そう、2002年は、第2創業期と、私は呼んでいます。

その時のメンバーは、ほぼ全員、今も残っています。 このメンバーがいたからこそ、今のヨリタ歯科クリニックが あるといっても、過言ではありません。

心より、感謝です。



#### ということで、集合写真を撮りました。



このショットは、特別です。感慨深いものがあります。 このメンバーたちとは、この先ずっと一緒に歩み続けていきます。

パートナー医院の皆にも、集まって頂きました。









2ヶ月に一度、パートナードクターミーティングで幹部として 参加して、頂いています。

現役、ヨリタ歯科クリニックメンバーです。

















今のヨリタ歯科クリニックを支えてくれている、頼もしい人達。 私たちの理念に共感して頂いた、前途有望な人達です。 このメンバーと見たことのない未来、実現していきます。